

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-------------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 1790100216 | | |
| 法人名 | 株式会社 恵 | | |
| 事業所名 | グループホーム めぐみ黒田 さくら | | |
| 所在地 | 金沢市黒田1丁目291番地 | | |
| 自己評価作成日 | 令和1年7月20日 | 評価結果市町村受理日 | 令和元年10月15日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.jp/ |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|----------------|
| 評価機関名 | (有)エイ・ワイ・エイ研究所 |
| 所在地 | 金沢市桂町口45-1 |
| 訪問調査日 | 令和1年9月5日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームめぐみ黒田では、施設の理念である「あなたらしさ(思い)を大切にします」を念頭に職員が1対1で利用者に寄り添うようにしております。利用者様の以前の暮らしや生活が継続できるように努めております。そのひとつとして、本人の希望・要望に応えられるケアプランを実践できるように職員が日々の生活の中で、会話や食事などを一緒にして、本人の思いに気づきを持ち、神社のお参り・自宅と墓参りを職員とご家族様と一緒にしたり、長く会っていない妹さんの住んでるところへ、ご家族に協力してもらい訪ねて行ったりと、利用者様とご家族と職員が一体となり、実行しております。また、利用者様同士で仲良くなれると一緒に掛掛けて頂き、友達として会話やおやつなどを食べて楽しい時間を持って頂いております。又、下肢筋力の運動や嚥下体操・近隣の散歩を毎日の生活の中に取り入れながら、身体機能の向上に努めております。開設以来、地域の方との交流及び、地域資源を利用することこころがけ、いつでも立ち寄り・相談できるオープンな介護施設と共に、医療連携を密にして安心できる介護施設を実行しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「あなたらしさ(思い)を大切にします」を理念として掲げている。理念に沿い、介護計画には利用者個々の「思い」(〇〇に行きたい、〇〇に会いたい等)を明示し、個別支援の実践(積極的な外出支援、馴染みの人・場所との繋がり支援)に取り組んでいる。目標は実現可能な内容とし、利用者・職員が共に喜びや達成感を味わえる内容としている。ホームでは家族との繋がりも大切にしており、毎月の手紙(職員直筆)や季節毎のめぐみより(年4回)で利用者の暮らしぶりを伝えながら、率直な意見・要望を引き出せるようにしている。運営推進会議・定期的なアンケート調査でも家族の声を吸い上げ、サービスの向上に活かしている。医療面ではかかりつけ医への継続受診、又はホーム提携医による健康管理(訪問診療可)を選べるようになっていく。各主治医とは状況に応じて必要な連携を図っており、特に精神科受診時は管理者が付き添って情報提供を行っている。地域とは散歩時の挨拶、町内行事への参加やホーム行事への招待、気軽な介護相談等を通じて交流を図っている。開設時より地域交流を積極的に推進し、地域住民の理解や認知度も年々深まっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに〇印 | | 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに〇印 | |
|----|---|-----------------------|---|----|---|-----------------------|---|
| 60 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | 〇 | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない | 67 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | 〇 | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 61 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42) | 〇 | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない | 68 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | 〇 | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 62 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42) | 〇 | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない | 69 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | 〇 | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない |
| 63 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41) | 〇 | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 70 | 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | 〇 | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 64 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53) | 〇 | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 71 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | 〇 | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 65 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目:30,31) | 〇 | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない | 72 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | 〇 | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 66 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている (参考項目:28) | 〇 | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない | | | | |